

第二回駒つ子漢字検定

六年

組

番

名前

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
水流がはげしい。	時をきざむ。	身近なそんざい。	こきゆうする。	各国のしゆのう。	ないみつな話。	げきだん四季	してんを変える。	たんにんの先生。	耳をうたがう。	しせいを正す。	あぶない作業。	銀行につとめる。	よくあさの予定。	飛行機のそうじゆう	部屋がかたづく。	むねの中の思い。	おおもりの飯。	ばんご飯を作る。	川のみなもと。
激しい	刻む	存在	呼吸	首脳	内密	劇団	視点	担任	疑う	姿勢	危ない	勤める	翌朝	操縦	片づく	胸	大盛り	晩	源

40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
ちいきの方。	けいかんになる。	鎌倉ぼくふ。	われに戻る。	海にいたる道。	おひつじぎ。	すいちよくと平行	ごみ箱にすてる。	せんもんか。	不要品をのぞく。	むずかしい問題。	わりあいの問題。	テストのたいさく。	意見をひていする。	どうろん会を開く。	最後のしゆだん。	細かいさぎよう。	うら表紙。	かんたんな実験。	画面にうつす。
地域	警官	幕府	我	至る	座	垂直	捨てる	専門家	除く	難しい	割合	対策	否定	討論	手段	作業	裏	簡単	映す

50	49	48	47	46	45	44	43	42	41
きびしい口調。	複雑な問題。	よく肥えた土。	志をつらぬく。	再びもどる。	生死の境。	仲間を率いる。	快い風がふく。	原因を調べる。	豊富な水。
くちよう	ふくぎつ	こ	こころざし	ふたた	さかい	ひき	こころよ	げんいん	ほうふ

第二回駒つ子漢字検定 本番用

六年 組 番 名前

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
水流がはげしい。	時をきざむ。	身近なそんざい。	こきゆうする。	各国のしゆのう。	ないみつな話。	げきだん四季	してんを変える。	たんにんの先生。	耳をうたがう。	しせいを正す。	あぶないさぎょう。	銀行につとめる。	よくあさの予定。	飛行機のそうじゆう	部屋がかたづく。	むねの中の思い。	おおもりの飯。	ばんご飯を作る。	川のみなもと。

40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
ちいきの方	けいかんになる。	鎌倉ぼくふ。	われに戻る。	海にいたる道。	おひつじぎ	すいちよくと平行	ごみ箱にすてる。	せんもんか。	不要品をのぞく。	むずかしい問題。	わりあいの問題。	テストのたいさく。	意見をひていする。	どうろん会を開く。	最後のしゆだん。	細かいさぎょう。	うら表紙。	かんたんな実験。	画面にうつす。

50	49	48	47	46	45	44	43	42	41
きびしい口調。	複雑な問題。	よく肥えた土。	志をつらぬく。	再びもどる。	生死の境。	仲間を率いる。	快い風がふく。	原因を調べる。	豊富な水。
		えた		び		いる	い		